

# Artists are active! Envisioning Fukuoka's future.

アーティストが活躍する 福岡の未来を描く。

福岡を拠点に、現代アートの企画を行っている sponge の齋藤一樹さんをお招きしてトークイベントを開催します。大学時代の生い立ちから、独立以降のさまざまな実践的な現場の話、また sponge が掲げる「アーティストが社会の中心で活躍する、未来実現のためのアートセンター構想」についてもお話ししていただきます。

日時：9月22日（木）15:40-17:20

場所：九州産業大学 中央会館 4階 42番教室



齋藤 一樹（さいとう かずき）  @saito\_sponge



sponge

アートプランナー

1982年京都府長岡京市出身。多摩美術大学芸術学科で現代美術のプロデュースの基礎を学ぶ。卒業後はUSJ、広告の制作会社、劇団の制作、街づくり事業など、さまざまな現場で経験を積む。2009年に福岡移住。その後、会社員の傍らアート活動に関わる。2016年に独立してギャラリーで展覧会の企画運営を行う。2019年からは、特定の場所を持たずに、アートの場づくりを行っている。直近の仕事は、博多阪急で開催された「Kyushu New Art 2021」で54名のアーティストの展覧会のディレクションを行った。

お問い合わせ先 芸術学部 大日方研究室 (obinata@ip.kyusan-u.ac.jp)